

私たちは市民が助け合い安心して暮らせる共生社会をめざしています

たすけあい通信



令和3年・夏号
通算97号

認定NPO法人 東灘地域助け合いネットワーク ☎078-843-4029/843-4446 (FAX)842-2907

認定NPO法人第2期スタート

理事長 村山 メイ子

2021年1月26日、認定NPO法人の取得から5年が経過しました。認定は5年毎の更新が必要です。2期目を迎えるにあたり、当法人が毎年100人以上の市民から3,000円以上の寄付金で支えられていること、運営と会計が厳しい認定基準を満たしていること等を所轄庁である神戸市に確認していただき、無事に再認証されました。私たちの活動が多く市民の皆様理解され支えられていることに深く感謝申し上げます。

コロナ禍に於いては、感染の予防対策とサービス提供の両立が求められ、試行錯誤を繰り返した1年となりました。昨年の今頃は、新型コロナウイルスという、かつて経験したことのない脅威を目の前にして、今後一体どうなっていくのかという不安が大きく、年間の事業計画も消極的に絞りました。

結果、居場所事業は休業・縮小などの影響を受けましたが、放課後デイ・生活支援・居住支援・自転車駐輪場等は休むことなく、ほぼ例年並みに推移させることができました。ひとえに利用者・支援者の皆さんが、感染予防対策をしっかりとやりながら、自覚と責任をもって行動してくださったおかげです。あと1歩、油断することなく、気持ちを引き締め、命を守る行動をとって進みたいと思います。

2021年6月1日(火)第20期正会員総会をオンラインで開催し、事業報告・決算報告及び計画案・予算案が承認し、可決されました。以下、事業報告をさせていただきます。

2020年度（第20期事業報告）

1、生活支援事業

※当サービスは利用者が快適な日常生活を送るために住民互助で支援することを目的とした事業です。

2020年の利用者数は前年度の2,829人に比べ、2,862人とほぼ横ばいでしたが、利用者負担は541万円から601万円と前年比110%を達成しました。増加の主な要因はゴミ屋敷と引越し支援です。他にも朝のゴミ出しや庭仕事など、介護保険制度ではできないサービスを住民互助で行って来ました。

助け合いネットの支援者は、ほとんどの人がヘルパー資格を所持していません。住民互助の趣旨に賛同した人たちの集まりで、約60名が登録しています。できる時にできる人が無理のない範囲でやっていただくことを基本としています。ほとんどの方が、自分のペースでやりがいを感じながら長く活動を続けておられます。

介護の現場ではヘルパー不足等の話をよく聞きますが、助け合いネットは良き人材に恵まれていることに感謝申し上げます。



2、居住支援事業

※当サービスは東灘区・灘区で住まい探しにお困りの方の相談窓口です。



「誰もが住みなれた地域で自分らしく安心して暮らし続ける」という当法人の理念に基づき、2019年5月兵庫県より7番目に「居住支援法人」の指定を受け、2年が経過しました。

近頃は行政や医療・福祉機関にも周知されるようになり、2020年度の相談件数は31件、前年度から相談持越しの方が14件で合計45件でした。そのうち、引越し成約17件、延べ318回の相談を受けました。(下記の表は実績報告です)

相談のパターンはそれぞれ異なり、引越以外の複雑な課題を抱えておられます。大半の案件では不動産屋でスムーズに物件を紹介していただくために、関連機関と連携して相当の時間を費やしながらか相談者に寄り添ってきました。

本事業は不動産屋・大家さん・各専門職等の理解を得ることがむずかしい場合が多く、本事業に対する社会の理解がもっと必要だと痛感しています。

属性	件	相談ルート	件	相談状況	件
高齢者	19	相談窓口	16	引越し成約	19
障がい者	11	行政	9	希望の住宅が見つからない	7
生活保護者	4	社会福祉協議会	3	引越しをあきらめた	4
低所得者	8	医療・福祉機関	11	本人の意思が固まらない	6
閉じこもり	1	障害者支援センター	4	引越し以外の課題がある	5
その他	2	その他	2	その他	4
合計	45	合計	45	合計	45

3、放課後デイサービス ひまわり畑

※当サービスは障がいを持ったお子様や発達に特性を持っているお子様が利用できる福祉サービス施設。(小1～高3まで)

2020年3月2日より、新型コロナウイルスによる臨時休校の要請がゴールデンウィーク明けまで続きました。学校休校の間、ひまわり畑には朝から子どもが通所してきました。学校再開後も学校は隔日登校・夏休みの短縮授業があり、2学期になってようやく平常どおりの時間となりました。通常なら午後から勤務の指導員の方



にも、朝から勤務していただくなど臨機応変な対応をしていただきました。放課後デイは働く親を支える役割もあり、保護者からも大変喜ばれました。

また、昼食も停止していましたが、今は感染防止対策を徹底しながら再開し、電車を利用してお出かけも再開しています。

新しいプログラムとして毎月1回、本部から「男組」の方に「工作隊」として来ていただき、おもちゃと一緒に作って遊ぶ日を設けました。工夫を凝らしたおもちゃを考えていただき、毎回盛り上がっています。指導員の丁寧な対応のおかげで、利用者は増えほぼ満員となっています。

4、指定管理者 阪神御影駅前自転車駐輪場業務

※指定管理者とは「公の施設」を地方公共団体に代わって管理する制度です。

緊急事態宣言中も休まず、例年通りの活動ができましたが、売上は前年比14%減の230万円。取扱件数は前年比23%減の5,840件となりました。

減少の要因

- ①緊急事態宣言発出により、休校・テレワークや職場状況の変化、外出自粛などで、通勤・通学・買い物などの利用者が大きく減少。
- ②定期利用客に緊急事態宣言期間対応分を返金したこと。
- ③高校生までが対象であった学生割引枠が大学生まで拡大したこと。
- ④小学生以下は半額になったことなど。



2021年度は、新たな指定管理者第5期の始まりとなります。これからも気を引き締め、指定管理として、地域の安全・安心、きれいなまちづくりを目指してまいります。

5、不法駐輪指導業務

本業務は、2010年4月より、阪神御影駅周辺の放置自転車対策として神戸市から受託しました。自転車駐輪場と一体となって、自転車等放置禁止区域を巡回し、ゴミ拾いをしながら、放置された自転車・原付に張り紙で警告をしてきました。本事業は神戸市の政策変更により、2021年3月指定期間満了で終了しました。11年間に亘り、携わっていただいた職員の皆様、お疲れさまでした。

6、子どもの健全育成（子どもたちのこの1年）

2020年3月の臨時休校の要請を受け、学校に準じて子どもカルチャーを休業としました。休校中、子どもにバランスの良い昼食を提供するために、希望する子どもたちをLINEで募り、お弁当を配布しました。お弁当を取りに来る子どもたちとコミュニケーションを図り、つながりを持てるようにしました。また仕事を持つ保護者の安心につながり、大変喜んでいただきました。

6月15日から学校の再開に合わせて当法人も子どもカルチャーを再開しましたが、全ての利用者が戻ったわけではありません。

利用者は最盛期の2/3程度まで落ち込み、延べ5,907人となりました。学業の遅れを心配して学習塾へ通う子どもや、学校の時間割の変更で下校時間が遅くなり、時間や曜日の調整がつかない子どももたくさんいました。子どもたちは環境の変化に順応しきれず、心なしか疲れ気味に感じました。



しかし、最近になってWithコロナが日常になったのか、ようやく子どもたちに明るさが戻ってきたように見えます。まだまだ厳しい日々は続くと思いますが、当法人は未来を担う子どもたちのためにこれからも、子育て支援に力を入れていきます。



7、介護予防サロン

本事業は2020年2月28日から事業を中止し、6月23日から4カ月ぶりに規模を縮小してのスタートとなりました。その間、毎月のように神戸市から自粛延長の通知が届き、その都度、登録者の皆さんにはハガキを送ったり、近況伺いを兼ねた電話連絡に追われました。再開は、規模・時間・内容を縮小し、飲食も歌も中止。利用料金も通常の半分になりました。

自主的に利用を控える方や家族からストップされる方も多く、利用は大幅に減少し、昨年3,942人から2,721人、前年度比69%となりました。

脳トレ健康マージャンは参加者が多いため、定員を通常の半分に制限し、さらに部屋を2か所に分けました。今は感染対策の徹底と完全予約制で、皆さんが安心して参加できています。初めの頃は調整しても曜日や時間の勘違いが度々あり、事務局で戸惑うことも多々ありましたが、根気強く説明してご理解いただき、スムーズな運びとなっています。

8、情報紙 東灘ぱらボラ

コロナ禍によるイベント自粛要請により、東灘区の多くの団体が活動を自粛し、イベントの延期・中止に追い込まれました。そのため本紙も各団体の情報が集まらず、発行日を延期したり、紙面をA3からA4に縮小するなど、苦肉の対応をしました。さらに2021年2月号は感染者拡大傾向のため休刊にするなど、悪戦苦闘が続いた1年となりました。

また、コロナ禍により社会全体のオンライン化が急速に進みました。ペーパーレス化、紙・印刷・折り込みの値上がり等、紙媒体の広報に多くの課題が浮かび上がっています。



9、居場所事業（カルチャー・同好会・健全育成・食事会・貸会場等）

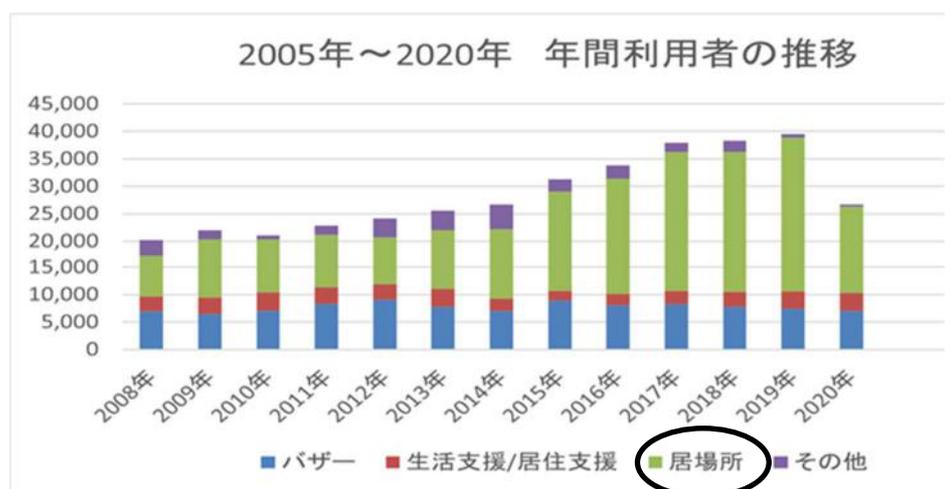
下記のグラフの通り、2020年の居場所事業は昨年28,269人から16,011人に大幅に減少しました。

子ども食堂の代わりに子どもには市販弁当を配布しました。また高齢者には子どもの手紙を添えた手づくり弁当をご自宅に配達して、3世代の非接触の交流を試みました。

これまでは70代・80代・90代の方も居場所に来て、サロン・カルチャー・同好会で新しいことに挑戦したり、食事会を楽しんだりして、仲間づくりや自身の介護予防につながっていました。事務局では休み中も皆さんとのつながりが途切れないように心がけながら、一方では「自宅で検温・体調の悪い日はお休みください」を徹底させ、これまで以上に除菌・掃除を丁寧に行ってきました。

- ・カルチャー……………52%
- ・同好会……………70%
- ・健全育成……………63%
- ・飲食提供……………0%
- ・子ども食堂……………0%
- ・イベント……………0%
- ・貸会場……………27%

居場所事業の前年比の割合



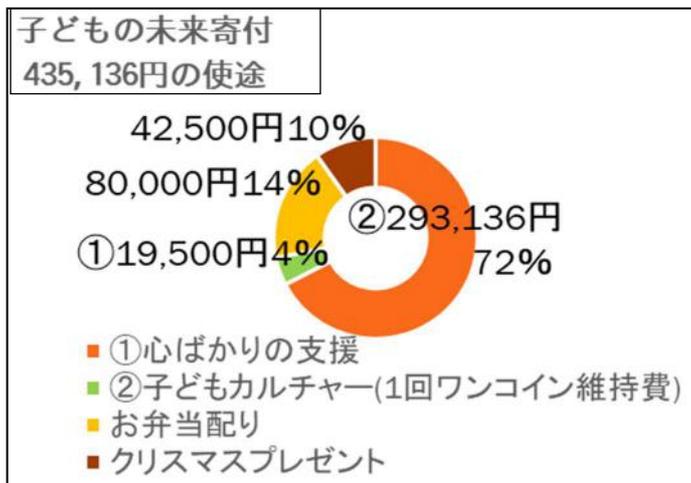
10、寄付の報告

当法人は、誰もが安心して暮らすための住民互助活動を応援する「助け合い寄付」と、子どもたちが夢を持ち、未来に向かって成長していくことを応援する「子ども未来寄付」を募っています。

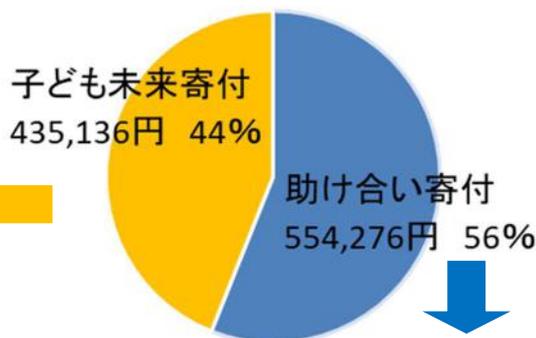
2020年度の寄付総額989,412円、前年比136%を達成できました。

※認定NPO法人への寄付金は所得税の税額控除の対象となります。詳しくは事務局にお問い合わせください。

おかげさまで、子ども達に充実した内容でワンコインのカルチャーが維持できました。



寄付金989,412円の内訳



助け合い寄付 554,276円の使途

念願だった居場所2か所のシャッターをガラス戸に改修した費用の一部に使用しました。

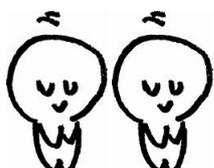
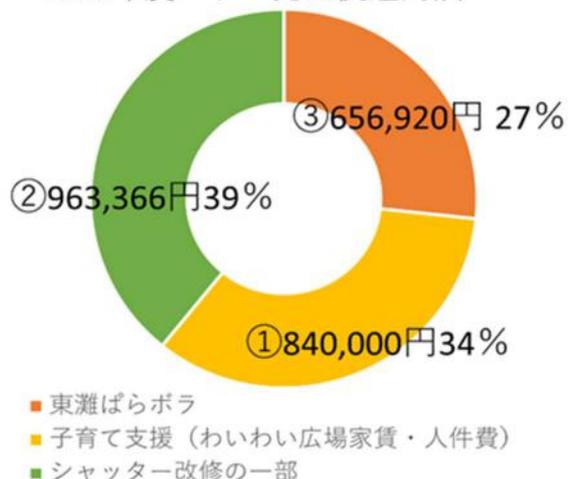


11、リサイクルショップ

- 寄付者 881名
- ご利用者 7,042名
- 売上金 2,460,286円

- ①子育て支援 840,000円
わいわい広場の家賃と人件費に使用しました。
- ②改修の一部 963,366円
明るい居場所のイメージになるようにシャッターをガラス戸に改修した費用の一部に使用しました。(右の写真)
- ③東灘ぱらボラ 656,920円
情報紙発行費用に使用しました。

2020年度バザー売上使途内訳



今後ともご不用品の寄付で福祉活動をお支えいただきますようお願いいたします。

2021年度 重点実施目標

地域の課題解決に挑戦します

1. 放課後の子どもの居場所づくり

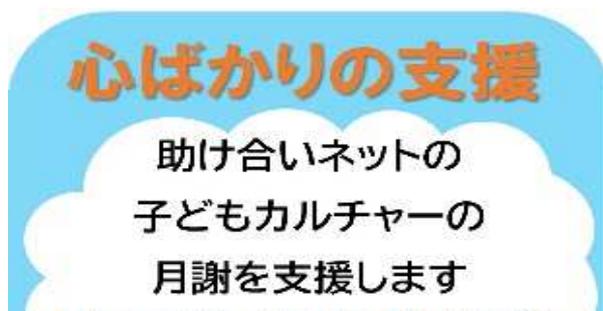
当法人は、カルチャー利用の子どもたちが学校から直接帰って来られる「わいわい広場」を設けています。ここでは学校や家庭内の様子は見えません。しかし、新聞・テレビでは子どもの貧困・いじめ・引きこもりなど、子どもを取り巻く複合的な課題が報道されています。これは以前から潜在していた問題がコロナ禍により一挙に浮かび上がってきたとも言われています。

そこで今後は、課題のある子どもを社会資源と結びつけるために、専門家との連携体制構築を目指します。また、スタッフ・ボランティアは、問題が起こる前に課題を見つける姿勢に立ち、全員が同じ目線で対応できる体制をつくります。

2. 子どもカルチャー月謝無料の延長

コロナ禍により収入減少等の影響を受けた世帯の小学生を対象に、子どもカルチャー（英語・習字・そろばん）の月謝を無料にします。期間（2021年4月～9月）

この事業は、子ども未来寄付金を「心ばかりの支援」として、2020年12月～2021年3月まで試行的に実施。引き続き4月～半年間延長します。



今も生徒募集しています。
(2022年3月まで延長する場合があります)



お習字の先生
堀田桂花さん



「書の世界」ともう一つの顔

喘息だった6歳のわたしに叔母が勧めてくれた書の世界。墨の香りと書く時に姿勢を正すことで呼吸が楽になりました。14歳で名筆研究会に出会い、19歳で師範に——今回はそんな堀田先生の私生活を伺いました。（文責村山）

Q：お孫さんが生まれましたね。おめでとうございます。

A：ハイ、6月に3女が男の子を産み、8人目の孫です。10月には東京の息子も赤ちゃんが産まれるので孫9人になります。

Q：同居中のおばあちゃん(姑)もお元気ですか？

A：106歳。介護保険の利用を拒んでいましたが、105歳で歩けなくなり、要介護2に認定。ようやく訪問入浴を利用してくれるようになり、家族もホッとしています。

Q：家族が集まると何人になりますか。

A：合計19人。毎年5月と1月は我が家に集合。食事も私の手づくりです。秋から合計20人になるので楽しみです。

Q：お習字・民生委員・介護・主婦をこなす秘訣は？

A：切り替えること。でも一番は家族(夫)の協力があるからです。

Q：最後に、健康の秘訣を教えてください。

A：お習字です。呼吸法で体幹を整えると姿勢も整い、お習字と全部つながっています。

無料です！ 生徒募集
「学習支援教室」

8/2~8/31
月-火-木-金
10:00~12:00
※お弁当付き！

わかる
できる
まなぶ

申込は、助け合いネット事務局まで
TEL 843-4029・843-4446

ご支援ありがとうございました

50音順・敬称略 令和2年4月1日～令和3年3月31日

令和2年度 正会員 53名

坏 光子	芦田美紗子	阿部 早苗	井上 綾子
今井 慶子	宇治 初江	江藤 照子	海老名 巖
大田伊都子	岡野 安雄	越智 美恵	上総 吉延
金山さよ子	河合 将生	久次米一良	近藤 徹雄
齋藤 節子	咲山 周一	繁治紀代子	下村 由美
下山 克美	瀬上 秀晴	藪 直人	高野 隆次
高畑千恵子	竹内 初美	田辺 克之	谷尻 仁
田原 晋	玉澤 道夫	千足耕一郎	津田 京一
當間 克雄	中島 隆治	仲野 康代	中村 久子
橋本 武司	藤本 貞幸	藤原 和男	藤原 滋子
松岡 敬子	三上文一郎	水野 節子	宮城 公子
村松 和枝	村山メイ子	安居 英子	安本 茂夫
山口 一史	山田 周二	山田 雅子	山本ひで子
渡辺 俊男			

令和2年度 賛助会員 117名

赤尾 圭子	秋山はるみ	阿部 君枝	石橋 祐治
市川 道子	出光 智子	伊藤 佳代	井上紀久子
入道 典子	入道康与志	岩崎 庄司	上山 一郎
宇城 忠男	内本 博子	海老名久美子	大城戸武子
大竹修四郎	近江 勝清	大谷 光子	岡田 知子
岡野 安雅	岡本 生子	岡本 幸子	沖 タキ
奥野 豊美	尾畑 秋子	鹿子木藤昭	河村 京子
神田 俊之	神田 良江	北田 建樹	北村 生夫
北村 久子	北本 良三	喜納 明子	木原 弘子
木原 勝	熊野 素行	車谷 直美	黒崎 道子
故金 秀和	古高 昭子	小林 幸子	小林 暉子
小原佳代子	今野由美子	佐伯 幸男	清水章太郎
下村 博	菅野利津子	杉浦 昭代	鈴木 治子
関茂シズ子	瀬戸 和子	相馬美年子	園 外茂治
高橋 百合	瀧浦喜代香	竹内 彬子	竹内 雪男
武田 弘美	竹本 典子	田中 茂雄	土居 克子
土井 知之	富田あい子	鳥岡 由子	長尾 牧子
中島 明美	中田久美子	長野 尚代	中本八重子
名波須美子	西迫 貢	新田 怜子	能津さえみ
橋岡 信子	長谷川秋子	花井 禮子	馬場 秀夫
林 律子	鷗野 勝	平澤 光一	平野 孝志
平野百合子	福田 頼市	福原八洲男	福山 節子
藤田 公	藤本 隆	藤原八重子	冬木 民子
堀田 桂子	前川 富栄	正延 俊和	増谷 信次
松井 英子	松井 和子	松浦 一郎	松村 治
松本 松代	三谷 節子	三矢 桂子	光山 昭子
三宅 眞弓	村上サダ子	村山 靖昌	元川 幸子
森山 勝子	楊井 春菜	山崎 敏子	山下 幸夫
山中美智子	吉田 昌二	吉村 和子	和田 武

令和2年度 寄付者 101名 +匿名

坏 光子	芦田美紗子	安達 愛子	阿部 早苗
飯野 幸子	石谷 省一	石橋 康子	伊藤 智子
伊東 洋子	稲田 美世	井上 敏子	入道 典子
入道康与志	宇城 忠男	大杉 重子	大谷 光子
小方 敬子	岡田 知子	岡野喜美子	岡本 幸子
小川 弘之	荻田 克彦	海藻 敬之	上総 吉延
加藤 正男	金谷 信子	亀井 和子	河合 将生
神田 良江	北村 達雄	北本 良三	國本美恵子
熊野 素行	古賀奈津子	小林 弘子	近藤 徹雄
酒井加久子	坂本 健悟	佐野 多摩	実積 達雄
下村 由美	菅野利津子	瀬上 秀晴	相馬美年子
藪 直人	高塚 慎子	高橋 智子	武田 弘美
田子 篤子	田中たみ子	谷尻 仁	谷山 孝子
田原 晋	玉岡美禰子	玉川 眞清	玉澤 道夫
土田 良夫	都藤 清美	寺田 紀行	土居ひとみ
當間 克雄	永井 實	長澤くに子	中村 久子
野田 慶子	橋倉 正子	長谷川悦子	服部 友郎
浜口明理子	早寄真由美	兵頭 賢治	福田 敏夫
福田眞知子	藤井 修身	藤原 和男	藤原 幸子
藤原八重子	北條真理子	星 英光	前川 和子
前田 安子	松浦 直子	松下 眞弓へフライノア	
松原 伸幸	松村佐和子	松本 文子	水野 節子
三谷 節子	三矢 桂子	宮城 公子	三宅 眞弓
宮本 悦子	村松 和枝	村山メイ子	森原 隆雄
山田 雅子	山本 勝敬	山本多香子	山本ひで子
山本 幸美	吉田 久子	匿名多数	

バザー品ご提供ありがとうございました

赤尾 圭子	赤崎 典子	茜 恵孝	秋山 泰子	明渡加根子
浅井 貴子	浅海 和子	芦屋 分銅	東 美智子	阿部 太郎
阿部 洋子	新井 美作	荒川心夕美	有城喜代美	有谷 眞弓
有本 美希	有吉 要二	飯野 幸子	井川 恵子	池田 明子
池田 栄志	池田けい子	池村美智子	池本 芳恵	井崎 直子
井崎 日菜	出雲 恭子	出光 知子	伊藤 佳代	伊藤 智子
伊藤寿美子	伊藤美栄子	稲地 紀子	稲垣 純子	稲垣 紀子
井上 幸子	井上英美子	井上裕美子	今井 慶子	井村 美子
岩井富美子	岩崎美知子	植松 賢治	上山 一郎	上山 由香
鶴飼 トシ	内本 博子	遠藤 賀子	遠藤 美夏	遠藤よし子
追田さよ子	追中 晴子	往田 珠美	大植 久子	大上 温
大上ひろ子	大喜まゆみ	大久保信子	大河内有香里	大橋 郁子
近江 絹代	大和田敬子	岡田小夜子	岡本多嘉男	岡本 眞季
オクターブ	小倉 恵美	落合 靖子	尾畑 秋子	甲斐由美子
改正 生子	柏原まゆみ	梶間麻祐子	片岡恵美子	片村 仁美
勝山久美子	藤山 悦子	加藤 葵	加藤 桂子	角谷 和子
門奈 紀子	金長 和子	壁谷 勉	川口 智絵	川島クリニック
河村 京子	神田 良江	菊池美佐子	貴志久美子	岸 美智子
木島真理子	岸本 久乃	岸本由布子	北岡 リエ	北田 朋子
北浜 知子	鬼藤 孝行	木原 景子	木村 早苗	木村 薫
清原ひろみ	草野 千歳	久保 貴子	熊野 素行	黒崎 道子
黒田えみ子	黒田やちお	河野 寛子	小島 若菜	梢 比呂子
小谷 佳子	後藤 泰三	小林 桐子	小林 佑美	小比賀咲美
駒澤 勝子	小屋敷茉莉	小屋敷真由美	近藤 里沙	今野由美子
今野 智子	齋藤 節子	斎藤 光代	酒徳 敦子	坂本すず子

雑賀 昌盛	佐藤 信子	佐藤 仁美	佐野真理子	澤田 綾美
澤田 誠樹	沢田まゆみ	塩野美奈子	志田 豊子	実積 達雄
芝辻 久代	柴山 士郎	嶋井 康博	島上裕美子	島田 俊子
下原 信昭	下村 由美	城 信子	白井 待子	菅 弘子
杉下 信子	杉本 正信	杉山 和代	鮎とびこめ	住田 悦子
関根 美佐	園 外茂治	祖父江徳子	大喜まゆみ	高木ともこ
高倉 江里	高嶋美恵子	多方美代子	高田 恵子	高塚 慎子
高橋 一彦	高橋美智子	武田佳壽美	竹原ひとみ	鎗岡 裕子
田中 景子	田中 司郎	田中 友子	田辺スマ子	谷口 朝香
谷口 徹	谷定 泰	谷端 三郎	玉岡三彌子	玉澤 道夫
値賀かやの	千原イチ子	千原 淑子	塚原 征子	柘植万由美
津田 文恵	寺井 京子	寺田 照子	寺西仁紀子	戸井 佳子
栃尾 敬子	富井 知子	富永 靖子	富山 由紀	鳥居 麻由
長井 隆行	中尾 久子	長尾 弘子	長尾 牧子	長澤くに子
中田久美子	中西 光男	中野勢津子	中野 進公	中藤 雄幹
中道美代子	中村 佳世	中村とし子	中村 保子	中村 有那
中村ゆりえ	中本 明子	中本 初子	中本 英美	中山久美子
名村 義子	西尾 和子	平尾 真理	西島 隆子	西田 令子
西谷真稚子	西山加代子	根本キミエ	根本 千江	根本 憲子

野田 恵	信田 治美	野村 真弓	乗井美佐子	橋本美佐子
畑尾 清美	花岡志づ子	馬場 由佳	濱野 伊佐	林 奈歌子
伴藤寿美子	東山 昌宏	鷗野はるみ	鷗野 勝	兵頭多恵子
平石 由美	平尾 直美	平澤 光一	平田 亜希	平塚美千代
平野 昭子	美淋 泰代	深津あかね	福岡 慶子	福田 典子
福永紀美代	藤井賀須美	藤内貴美子	藤田みの子	藤本 謙二
藤本 正司	藤本 麻友	船水 雅子	富和 迪子	干貝 和子
ホームサービス光和	前川 富栄	前田 文章	前田 文子	前田 文子
前田 美江	前田視妙子	前田友妃子	益田 和子	町田 英子
松井 和子	松尾まちこ	松田 寿子	松村 順子	松山 典子
真野 博	万木美代子	三上文一郎	水野 節子	道家カツ子
道谷 心寧	道谷さやか	皆川 秀美	三村 玲子	宮西 弘晃
三輪 泰子	村尾 祥子	村上 直子	村上仁志	村島 恵子
村田恵美子	村田みすず	村松 和枝	村山加奈恵	村山メイ子
室屋 正子	目黒 博子	本村 恵子	森 一昌	森崎 生子
森田由紀子	森山 勝子	矢澤 裕美	安井 範子	安江奈知子
安本茂 夫	藪上 順子	山形 好子	山川玲糸子	山路 清子
山田紀久枝	山田 久子	山田 文子	山本トク子	山本ひで子
山本比路子	有城喜代美	横瀬 豊嗣	吉賀 一弘	吉沢れい子
吉田 久子	吉田 都	吉田 悌二	吉見二美子	吉元 達成
渡辺 好子	和田 武	Fawara Luy	匿名	多数

資金面で活動をお支え下さい

◆私たちは、住民参加型の助け合い活動を通じて、誰もがいつまでも自分らしく暮らせるまちづくりをめざしています。活動の趣旨にご賛同いただき、利用会員やご家族様にも、各種カルチャーや介護予防サロン、子育て支援等への資金面でのご支援をお願いします。

◆事務局に直接お持ち下さい。又は郵便局から下記にお振込みをお願いします。

●正会員	個人	年間5,000円（月417円）
●賛助会員	個人	年間3,000円（月250円）
●賛助会員	団体	年間10,000円(月833円)
●子ども未来寄付	ご寄付は1000円以上をお願いします	
●助け合い寄付	します	

◆振込先	郵便局
◆振替口座	01140-9-88648
◆名称	東灘地域助け合いネットワーク

【正会員】

組織の意思決定の権限(議決権)を持つ会員です

【賛助会員】

資金面で支援していただく会員です

【子ども未来寄付】

「わいわい広場」「子ども食堂」等の充実に使います

【助け合い寄付】

家賃の一部や環境整備等の一部に充当します



〒658-0046 神戸市東灘区御影本町6-15-17
TEL：078-843-4029 FAX：078-842-2907

午前10時～午後6時（日・水 休み）

(URL) <http://hnw.or.jp>

(Mail) info@hnw.or.jp

発行責任者：村山メイ子